

## Contents

- 本の返却を忘れていませんか？
- 私立大学図書館協会  
西地区部会研究会を終えて
- 私のおすすめ本
- みんなの声
- 研究室訪問
- 話題の書棚から
- 図書館の現場から
- 図書館の豆知識
- 貸出BEST 5



### 1～3年生の皆さんへ

☆返却期限の過ぎた図書館の図書、雑誌、CDがお手許にありますか？未返却資料があると新たな貸出ができません。学年があがる前にもう一度確認して新年度を迎えましょう。図書館HPから貸出情報が確認できます。ご利用ください。

### 図書館からの お願い

## 本の返却を忘れていませんか？

### 平成20年3月に卒業・修了予定の皆さんへ

☆平成20年2月29日(金)が資料返却の最終期限です。それまでに貸出中の資料をすべて返却されなかった場合は、図書館利用規程に基づき卒業判定教授会において、「卒業保留」となりますのでご注意ください。紛失・破損などしている場合は、手続きに時間がかかりますのでお早めに図書館カウンターまでご相談ください。

☆本学の卒業、修了後、附属図書館の利用を希望される方は、図書館カウンターで図書館利用カードの登録手続きを行ってください。

- ・有効期限 1年間(4月から翌年3月31日まで)
- ・貸出冊数 図書5冊まで 雑誌/CDは貸出不可
- ・貸出期間 15日間

**FIT** 学校法人

**福岡工業大学**

**附属図書館**

福岡工業大学/福岡工業大学短期大学部

図書館報Vol.27 2008年1月発行

〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1

TEL(092)606-0691 FAX(092)606-7389

ホームページ <http://www.lib.fit.ac.jp>

# 2007年度 西地区部会研究会を終えて

福岡工業大学附属図書館 中山 哲夫

2007年9月28日(金)

10:00~16:45

於:福岡工業大学C棟地下ホール

テーマ「大学図書館の魅力の創出」



C棟地下ホールでの研究会の様子

年に1回、東海地区以西の大学図書館関係者が集まり開催される当研究会、2007年度は本学を会場に88館109名の参加のもと開催されました。

午前中は、福岡市博物館顧問の田坂大蔵氏を講師に迎えての基調講演。「江戸期における福岡藩の学問状況 ~町人のための櫛田文庫~」を演題に、ここ「福岡」という土地、そして歴史を背景とした興味深いお話をいただきました。

講演後、カフェテリアOASISで昼食休憩。そして休憩時間を利用しての施設見学。本学図書館は本部棟3~5階に位置する、蔵書数約26万冊、職員数10名の中小規模図書館。他の多くの図書館関係者の目にはどう映るのだろうか？緊張の面持ちで見学者を待ち受ける。



たくさんの方が図書館見学に訪れました

しかしそんな緊張も不安も一瞬で吹き飛ばすほど、いざふたを開けてみればたくさんの方々に来館いただき、来館者からの質問や館内案内で職員は全員フル稼働。「清潔感のある図書館」「図書館員の女性の対応が好印象でした」など多くのお褒めの言葉は、今後への励みとなりました。

休憩時間には図書館見学以外に、取引先書店による展示ブース出展をはじめ、本学が誇るアイデア創造空間「モノづくりセンター」の自由見学、1916年エジソン開発の蓄音機や戦前ドイツの機械式カメラをはじめ、音・映像に関するコレクションの粋を結集した「音とモノづくりの歴史資料館」の公開なども併催。ご協力いただいた関係者皆様に感謝。

午後の部は研究発表。福岡大学・工藤氏、広島工業大学・森保氏、天理大学・岡嶋氏、流通科学大学・槻本氏の4名より、電子図書館的アプローチ、書誌学的アプローチ、イベント企画的アプローチなど、様々な角度から、各図書館での実際の取り組みに即した発表が行われました。

図書館の規模は大小さまざまあれど、「大学図書館のこれから」をどうしていくかという、抱える悩みは各館とも同じ。発表者の取り組みを通じて問題解決の手がかりはないか、質疑応答では盛んな意見交換が行われました。



質疑応答の様子。写真は大阪学院大学の金川図書館長

そして、最後は本学の村山図書館長(右写真)による閉会挨拶。これにて本年度西地区部会研究会の全プログラムが終了。

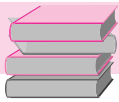


研究会は盛況のうちに閉会

ちなみに私は、この日の研究会をずっと舞台袖から見つめていました。というのも、この日の私の業務担当は会場進行サポート。音響・照明・録音からマイク・パソコンなどの突発的な機材トラブル対応まで、滞りのない研究会進行のために終日舞台袖で動きまわっていました。

舞台袖、という特殊な環境下だったため、講演や研究発表の最中にも、「時間経過はOK?」「マイク音量は?」「照明の明るさは?」などが気にかかりっぱなしで、講演・発表内容をじっくり聞くことができなかつたのが心残りでしたが、舞台袖という立場を通じて、日常業務の中ではなかなか接することの無いであろう方々と多く接することができました。

この場を借りて学内・学外全ての関係者に御礼申し上げます。ありがとうございます。



# 私のおすすめ本

## 「住み方の記」

社会環境学部 教授 仁科 信春

西山 卯三／筑摩書房



この本は、著者、西山卯三のこれまでのさまざまな住居での「経験」やそれぞれの時代における生活を通して、「住み方」を自身の生活の歴史のなかから描き出そうとしたものである。

西山卯三は、日本における現代の住宅計画研究の第一人者である。今日の住宅計画は、西山が太平洋戦争中に発表した「庶民住宅の研究」にその端を発している。そこでは、当時の多くの住宅平面・立面などが克明にスケッチされ、家具や生活物品の種類や配置などから、庶民の生活の実態が明らかにされた。これは、後に「住み方調査」として、住宅計画研究の基本的手法として位置づけられる。

この本には、随所にスケッチが挿入されているが、その中には西山が中学、高校、大学時代に描いたものも含まれている。このことが、後の住み方調査につながっていることは、容易に推察される。実態を明らかにするには、現象を克明に記述するという調査のあり方やスケッチなどの記録の大切さを教えてくれる。

この本は、専門性を排除し、だれもが気軽に読めるような配慮がなされている。当時の生活様式や生活の実態を知ることができ、読み物としてもたのしむことができる。

この本は福岡市総合図書館に所蔵。本館を通して借りることができます。



情報処理センター 係長 中園 正文

## 「放課後」

東野 圭吾／講談社



第31回江戸川乱歩賞の受賞作です。主人公は女子高の数学教師(前島)、大手企業から5年前に転職をし、妻とのマンション暮らし。彼はここ3日間で3度危険な目に遭っている。1度目は駅のホームで突かれ、急行電車で轢かれそうになる。2度目は校内プールのシャワーに家庭用延長コードが投げ込まれ、危うく感電死。3度目は校舎内を歩いていると、植木鉢が落ちてきてかすめる。それでも彼は、校長との約束があり警察には通報できなかった。前島は洋弓部の顧問で、ある日の練習後、密室の男子更衣室で同僚の教師が死亡している現場の第一発見者となる。警察は前島の過去を洗い、犯人を特定しようとするが、絞り込めない。事件が解決しないまま、また一人、前島の身代りとなって男性教師の命が奪われる。殺人のトリックと意外な動機！絶妙の切り返しで先が知りたくなる、私を東野圭吾フリークにしたきっかけの作品。気分転換にお薦めの一冊です。

この本は本学に所蔵。913.6 / H 3階文庫コーナーにあります。

## みんなの声

### 私の図書館利用法

工学研究科修士課程 知能機械工学専攻

八尋 俊明さん



私の図書館利用はもっぱら資料探しに使います。学部の際はレポートを書くための資料を探し、4年生と修士になってからは研究のための資料探しに大変重宝しています。図書館には思っていた以上に本があり「ないだろうな～」と思っているような分野の本まであるので助かっています。さらに4年生になるまで知らなかったのですが、図書館のHPから蔵書の検索ができるので研究室や家からでも本が探ることができて大変ありがたいです。

また、資料探し以外でもじっくり研究のことを考えたときなどにも利用しています。図書館は静かなうえに、ちょっとわからないことがあるとすぐに調べることができるので、研究に詰まっているときにはよく利用しています。

図書館は資料探しやレポート書きのほかにもDVD鑑賞や新聞まであるので自分にあった活用法を見つけてみてはいかがでしょうか。せっかく立派な施設なので使わないとソンだと思っています。

## 研究室訪問

知能機械工学科  
スウーチュー研究室  
(D棟4階)



スウーチュー・クラウデュ・ヴァレンティン先生

Suci Claudiu Valentin先生。その名前の響きから「一体どこの国の方なのだろう?」と密かに気になっていたのですが、今回の訪問ですっきりしました。ルーマニアだそうです。

現在の研究テーマはNano-Tribology(潤滑、摩擦、磨耗)、Vibration(振動)を中心とした学際的研究、と言っても分かりにくいので、実験室にあったものをいくつか



▲実験用の自動車模型(左)や自転車(右)は、乗り物のダンパーの研究開発に役立てています



▲ルーマニア語の図書が並ぶ本棚

紹介してみます。

車の模型、自転車、建物の模型、など。詳しく知りたくなった人は研究室HPへGo! (→ <http://www.fit.ac.jp/~suci/>)

さて、恒例の本棚チェック。トライボロジー・機械工学などの本に混じってルーマニア語の本がちらほら。見た目は普通のアルファベットですが、どう読むのだろうかと考えていた時、ふと「数仲」ハンコが目に入る。かわいい! しかもユーモアがある! 早速尋ねてみる。「最初は「数中」で考えていたのですが、当時のホストファミリーから『仲』のほうが仲間、仲良しという意味があっけいすよ、とアドバイスを受けて「数仲」にしました!いいなあこのエピソード。スウーチュー先生の今まで知らなかった一面を発見した楽しい訪問となりました。



▲「数仲」と書いてスウーチュー先生のハンコ

# 話題の書棚から

グルメ番組、料理本、デパ地下、カリスマシェフ…世の中は「食」ブーム真っ盛りです。その反面、「孤食」や添加物、偽装のニュースが問題になり、安全性、現代の食事情、食生活についても見直しが叫ばれています。飽食?食の危機?良くも悪くも今まさに「食の時代」。

## 『鍋奉行になる』

オレンジページブックス

596 / O (4階閲覧室)

鍋料理といえば基本的に材料を切って鍋に入れるだけでとってもカンタン!でもそのバリエーションは豊かでアイデアさえあれば尽きることはありません。この本では定番に加え材料・味は何でもありのたくさんの鍋レシピを紹介しています。この冬、友達や家族で鍋を囲めばお腹もココロも大満足!ぜひお試しください。

この本は「男子厨房に入る」シリーズの1冊です。イタリアンや定食などのレシピ本もそろっています。鍋奉行だけでなく、料理の鉄人を目指してはいかがでしょうか?



## 『食卓の向こう側』

西日本新聞社「食 暮らし」取材班

498.5 / N (4階閲覧室)

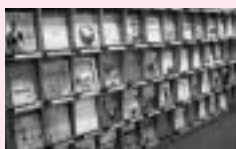
日本の生活は様々な面で豊かになりました。食べ物に関してても高級品、ファーストフード、コンビニとお金さえあれば好きなものが好きなときに何でも食べられる、まさに「飽食の時代」です。しかし真の意味で豊かになったのでしょうか?その反動が今私たち自身に影響を及ぼしているのではないのでしょうか?地域の目を通して社会、命、環境など「食」に連鎖する問題を取り上げたシリーズです。本中には大学生の食生活を取り上げた箇所もありますので、自分自身の生活を振り返るきっかけにもなると思います。



## 図書館の現場から

第6回  
雑誌係編

雑誌とは、複数の執筆者の記事を冊子の形態で発行し定期的に刊行されるものをいいます。図書館に雑誌が納品されると、管理番号を与え、システムへのデータ入力、雑誌本体への装綴作業を行い配架します。雑誌受入作業は、納品が継続的に続くため終わりがありません。福工大図書館では、和雑誌約1,000種、洋雑誌約780種を所蔵しており、これらを学術雑誌と学生用雑誌とに大別し管理しています。学術雑誌は1年分が揃った時点で合冊製本し、図書と同様の受入手続きを改めて行い永久保存します。学生用雑誌は5年間保存後除籍手続きします。近年、学術雑誌は図書館資料としての意義が非常に大きくなってきています。



## 図書館の豆知識

まめ  
6

~知っててトクする図書館のはなし~

**【請求記号】** 図書館の書棚に並んだ本には全て背にラベルが貼ってあるのに気がつきませんか?福工大の場合ラベルは3段にあって、1段目に本の分類番号、真ん中に著者記号が書かれています。このふたつの記号のことを合わせて請求記号と呼んでいます。これは簡単に言えば本の住所のようなもので、本が住んでいる(本がある)場所を示しています。住所を頼りに家やお店を探すように、図書館では請求記号をたどり本が探せるようになっていきます。特に大事なものは1段目の分類番号。本のテーマや内容を表し、この番号順に本が並べられます。例えば語学を意味する「8」から始まる本と「5」から始まる技術や工学関係の本は同じ棚に並ぶことはありません。こうして同じ分野の本は同じ町内(?)に住んでいるので、探している本のご近所さんには案外もっと役に立つ本がいるかもしれません。請求記号に注意して書棚を眺めてみてください。



## 一般書

### 貸出BEST5

(平成19年4/1~11/30)

1位

今世紀最高の空気力学の権威者といわれるフォン・カルマンの自伝。  
**大空への挑戦 —航空学の父カルマン自伝**  
フォン・カルマン著【森北出版】(289.3/K)

2位

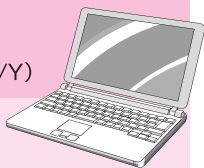
PWMインバータ、ACモータの実用技術を詳しく説明。  
**ACサーボシステムの理論と設計の実際 —基礎からソフトウェアサーボまで**  
杉本英彦編著【総合電子出版社】(542.3/S)

3位

実践でC言語と画像処理をマスターできる本。  
**C言語で学ぶ実践画像処理**  
八木 伸行 [ほか] 共著【オーム社】(007.1/Y)

4位

練習問題を多く取り入れた使いやすい教科書。  
**よくわかる電気回路**  
藤井信生著【オーム社】(541.1/F)



5位

基礎的な電気理論から代表的な電気機器に関する知識を解説した本。  
**電気機器工学 —大学課程**  
村上孝一著【オーム社】(542/M)

## 話題書

### 貸出BEST5

(平成19年4/1~11/30)

1位

お笑い芸人として活躍する著者のデビュー作。  
**陰日向に咲く**  
劇団ひとり著【幻冬舎】(913.6/G)

2位

映画「恋愛写真」へのオマージュとして話題になった小説。  
**恋愛写真 —もうひとつの物語**  
市川拓司著【小学館】(913.6/I)

2位

ケータイ小説サイトでダントツ1位の恋愛物語を単行本化。  
**恋空 —一切ナイ恋物語 上巻**  
美嘉著【スターツ出版】(913.6/M)

2位

ファンタジー小説「ハリー・ポッター」シリーズの第6巻。  
**ハリー・ポッターと謎のプリンス 上巻**  
J. K. ローリング作【静山社】(933/R)

5位

小さな習慣が人をつくる…人生の質を高める意識改革のための本。  
**3週間続ければ一生が変わる —あなたを変える101の英知**  
ロビン・シャーマ著【海竜社】(159/S)

